

ジュニア科学クラブ ?



流れ星を見つけよう

毎年8月13日頃、ふだんよりもたくさん流れ星が流れます。この現象を、ペルセウス座流星群といいます。おすすめは、8月12日の夜遅く、日付が変わって8月13日になってからの1時から3時ころ。ですが、12日の夜になったら、早い時間でも、流れ星の見えるチャンスはあります。

おうちのベランダや窓からでもいいですし、おうちの人と一緒にならば、河原や公園など、空が広く見えるところへ出かけてみてもよいでしょう。安全な場所で、20分、30分と、空をながめてみてください。流れ星は、空のどこに出るかは分かりませんが、どちらの方角を見ても大丈夫です。自分の向いている方に流れ星が出るかどうかは運しだい。じっくりのんびり待ってみましょう。なお、曇っていたら見えません。次の日や、前の日にもチャンスは少しあります。



いいやま おおみ(科学館学芸員)

■お知らせ■

ジュニア科学クラブおうちにご応募おぼいただきましたみなさまへ

しんがた 新型コロナウイルス かんせんしやう 感染症 かくだいぼうし の拡大防止のため、

クラブの開始を当面の間、えんき 延期させていただきます。

*このページでしようかいている内容は、おうちでもできるものです。ぜひ、ちよう戦して下さい。

※最新の情報は、科学館公式ホームページ(<https://www.sci-museum.jp/>)をご覧ください。

ここから2ページはジュニア科学クラブ(小学校5・6年生を対象とした会員制)のページです。